

モーツァルト愛好家の情報サイト

2006年は、モーツァルトの生誕250年で世界中が沸いた1年だった。そのスタートとなる昨年1月、1人のモーツァルト愛好家が情報サイトを立ち上げた。特定非営利活動法人(NPO)日本モーツァルト協会の会員でマーケティング会社を経営する河上和文氏の情報サイト「mozart.jp」(<http://www.mozart.jp>)だ。

サイトは、モーツァルト・ファンに役立つような様々な情報の提供を行っている。特に昨年1年間に日本で行われた約3000回に及ぶモーツァルトが演奏されたコンサート情報をデータベース化した「モーツァルトランキング」は他に類を見ないほど充実しており、演奏回数の多い楽曲のランキングや演奏家、開催日、ホールなどからコンサート情報を検索できるようになっている。コンサート情報についてはホームページ、またはメールアドレス info@mozart.jpでも随時募集しており、今後も充実させていく予定だという。

その他、自身が06年にザルツブルク音楽祭で行われたモーツァルトのオペラ全22作品を視聴した感想や、ヨーロッパ各地で行われたモーツァルト生誕イベントの現地訪問レポートなども用意されている。

河上氏は「阪神大震災のあと、夢のある事業ということで「モーツァルト百貨店」の構想を思いつき、1997年、大阪府から中小企業創造法の認定を受けました。時間がたつにつれ、モーツァルトに喜んでもらえることをしたいと考えるようになり、その一環として生誕250年のメモリアル・イヤーに行われたコンサートの情報をデータベースにまとめました」とサイトを開設した背景を語る。今後の抱負として、バナー広告などにより収益を得られれば、意欲的なモーツァルトコンサートやセミナー活動への支援に寄付したいという。

また、河上氏はザルツブルク国際モーツァルテウム財団の会員でもあり、同財団のホームページ(<http://www.mozarteum.at>)の日本語訳も提供しており、「mozart.jp」のリンクから移動することができる。

小谷猛◎本誌編集部